

## NLGR・HIV 抗体検査会の受検者の概要 —アンケート調査結果から—

金子典代 (名古屋市立大学大学院看護学研究科)、内海眞 (高山厚生病院、名古屋医療センター)、Angel Life Nagoya (CBO)、市川誠一 (名古屋市立大学大学院看護学研究科)

### 研究要旨

本研究の目的は、2005 年 NLGR・HIV 抗体検査受検者を対象に実施した質問紙調査のデータをもとに受検者の特性 (属性、HIV 抗体検査歴、NLGR・HIV 抗体検査会受検の理由、HIV 感染不安など) を把握し、NLGR・HIV 抗体検査会の全体的な評価を行うこと、検査へのニーズを明らかにすることである。質問紙の総回収数は 396 件であり、このうち回答から MSM と判定した 374 名のみを分析の対象者とし、基礎集計と年齢別、生涯の HIV 抗体検査の有無別、NLGR・HIV 抗体検査会受検経験の有無別、コンドーム常用・非常用などのカテゴリー別に分析を行った。

対象者は 20-30 歳代の者が過半数を占めており、過去の NLGR・HIV 抗体検査会にて受検経験のあるものが約半数を占めていた。対象者全数のうち生涯初めて検査を受けるものは全体の約 3 割であった。保健所の HIV 抗体検査の受検率や認知率はきわめて低いこと、保健所の検査を「利用しやすい」と回答しているものの割合も約 1 割にとどまっていることが明らかとなった。

HIV 抗体検査の未受検者層への働きかけを効果的に行う基礎資料を得るために、生涯における HIV 抗体検査の受検の有無別に 2005NLGR・HIV 抗体検査会を知ったきっかけ、検査受検の理由の比較を行った。その結果、受検経験のあるものと比べて、今回初めて受検するものは「ロコミ、友人」を通じて検査会を知った割合が高く、受検理由として「友達や恋人と一緒に受けるから」、「感染の可能性があるから」「情報に触れて心配になったから」を挙げたものの割合が高かった。また年齢層により、利用する商業施設や出会い系サイト等の利用率に違いがあることが明らかとなった。

本研究の結果をふまえ、生涯 HIV 抗体検査を受検したことがないもの、NLGR・HIV 抗体検査を受検したことがないものがより多く受検できるように宣伝戦略を考えること、また NLGR・HIV 抗体検査会を受検した後も各受検者が居住する地域にて抗体検査を受検できるように働きかける必要があるものと考えられる。また、今後は Angel Life Nagoya (ALN) の HIV 感染予防啓発活動、アウトリーチ資材と予防行動の関連を検討できるような質問項目も質問紙にとりいれ名古屋地域の予防活動の評価を行う必要がある。

#### A. 研究目的

本研究の目的は、2005 年 NLGR・HIV 抗体検査会の参加者 (受検者) の特性 (属性、HIV 抗体検査歴、NLGR・HIV 抗体検査会受検の理由、HIV 感染不安など) を把握し、検査会の全体的な評価を行うこと、検査へのニーズを明らかにすることである。

#### B. 研究方法

本質問紙調査は NLGR・HIV 抗体検査会の 2 日目に検査会場内にて実施した。受検者への検査結果の通知の際に、結果の告知を担当する医師が、個室でアンケートを手渡しし対象者への回答を依頼した。回答に同意したもののみが、会場内で質問紙に回答した。質問紙は無記名と

し、対象者個人の特定につながる情報は含んでいなかった。質問紙の調査項目は年齢や居住地、性的指向などの基本属性、HIV 検査の受検行動、検査会の評価、性行動、過去 6 ヶ月間に利用した商業施設の種類など計 32 問であった。検査会では 425 名が検査を受検し、結果を聞きに来場した 408 名に質問紙への回答を依頼した。最終的に 396 名から回答を得た結果、回収率は 97%であった。本報告では、自らの性指向をゲイまたはバイセクシュアルと回答したもの、または男性と性行為の経験があると回答した 374 名の回答のみを分析の対象とした。分析時にクロス集計を行う際にはカイ二乗検定を用い有意水準は 5%を採用した。年齢別の比較を行う際には年代を 29 歳未満、30-39 歳、40 歳以上の 3 群に分けて分析を行った(付表 1 参照)。

## C. 研究結果

### 1. 受検者の基礎属性

平均年齢は 30.6 歳 (SD±7.3)、20-30 歳代が 8 割以上を占めた (図 1)。居住地は名古屋市が 117 名 (31.3%) と最も多く、名古屋市を除く愛知県在住者が 101 名 (27.0%) と次に多かった (図 2)。自認する性指向はゲイが 347 名 (92.8%)、バイセクシュアルが 27 名 (7.2%) であった。

図1.対象者の年齢層(N=374)

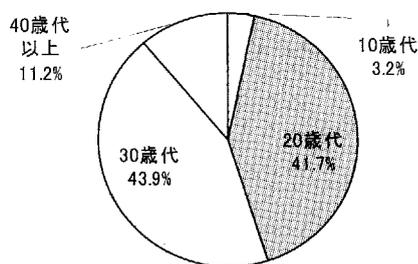
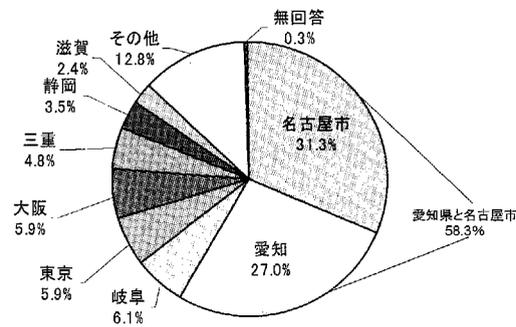


図2.対象者の居住地(N=374)

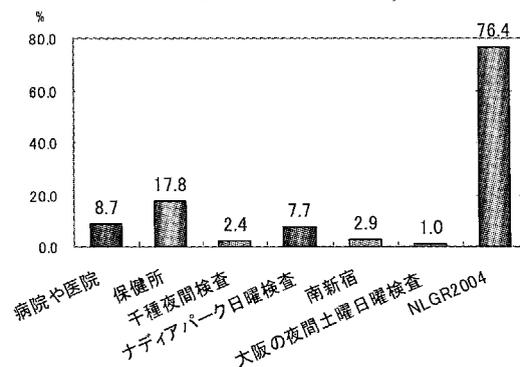


### 2. エイズ検査の受検経験と認知

#### 1) 過去のエイズ検査受検と受検場所

過去にエイズ検査を受けたことがあると回答したものは 269 名 (71.9%) であり、過去の平均受検回数は 2.8 (SD±2.6) 回であった。対象者のうち 208 名 (55.6%) が過去 1 年間に抗体検査を受検しており、そのうち 76.4%が過去 1 年間の受検検査場所として 2004 年 NLGR・HIV 抗体検査会を挙げていた (図 3)。

図3.過去1年間の受検場所 (複数回答、N=208)

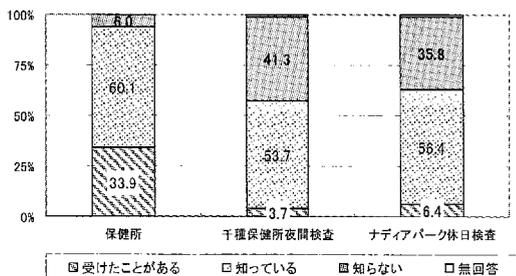


#### 2) 保健所エイズ検査の認知と利用経験

過去に保健所のエイズ検査を受けたことがあるものは 125 名 (33.4%) であった。名古屋市、愛知県在住者において、保健所エイズ検査を受検したことがある者、保健所の検査を知っているものを合わせると 9 割を越えていたが、千種保健所の夜間エイズ検査、ナディアパーク日曜検査 (迅速) は、受検したことがあるものが各々 3.7%、6.4%と極めて少なく、「知って

いる」と回答したものをあわせてもこれらの認知率は約5-6割にとどまっていた(図4)。

図4. 愛知県名古屋市居住者のエイズ検査の認知と受検 (n=218)



### 3) 保健所エイズ検査の利便性

保健所のエイズ検査の利便性をたずねたところ、「利用しにくい」と回答したものが全体の過半数(55.6%)を占めており「利用しやすい」と回答したものは10.7%しかいなかった。利用しにくい理由は「検査時間が限定される」と回答したものが最も多く(51.4%)、「検査通知までの時間が長い」「検査日がわからない」「場所がわからない」が続いて多かった(図5-6)。

図5. 保健所検査は利用しやすいですか? (N=374)  
n=3/4

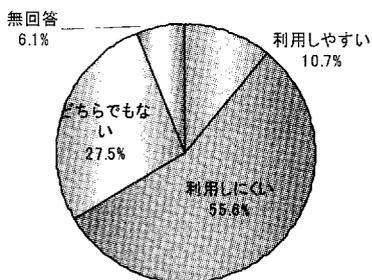
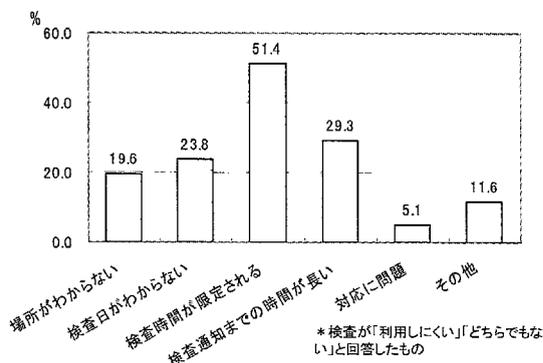


図6. 保健所が利用しにくい理由(N=311\*)

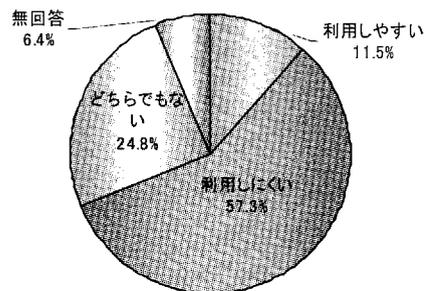


### 3. NLGR・HIV 抗体検査会の受検回数、受検きっかけ

#### 1) NLGR・HIV 抗体検査会の受検回数

過去4回のNLGR・HIV抗体検査会の受検経験に関しては、対象者の約半数は少なくとも1回の受検経験があった(図7)。NLGR・HIV抗体検査会を今回初めて受検するもののうち、生涯でHIV検査を初めて受けたものの割合は55.6%であった。

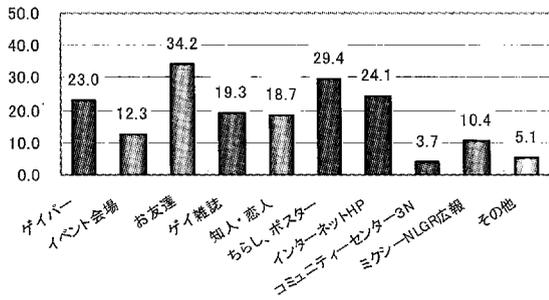
図7. 愛知県、名古屋居住の対象者における保健所検査の利用しやすさ(N=218)



#### 2) NLGR・HIV 抗体検査会を知ったきっかけ、受検動機

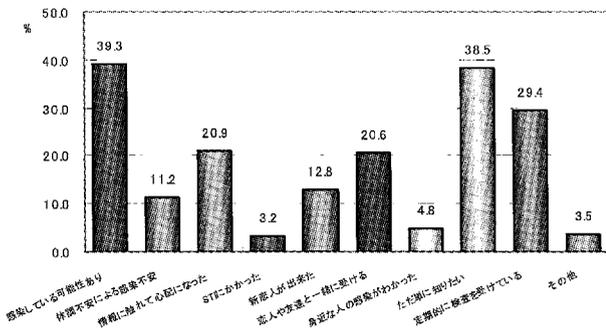
2005年NLGR・HIV抗体検査会を知ったきっかけは「お友達から聞いた」が34.2%と最も多く、「チラシ、ポスター」が29.4%、インターネットが24.1%であった(図8)。

図8. 今回の検査をどこで知りましたか？  
(N=374)



検査受検の動機は「感染している可能性があると思ったから」が 39.3%と最も多く、「ただ単に知りたい」が 38.5%、「定期的に検査を受けている」が 29.4%であった (図9)。

図9. 2005NLGR検査会受検の理由(N=374)

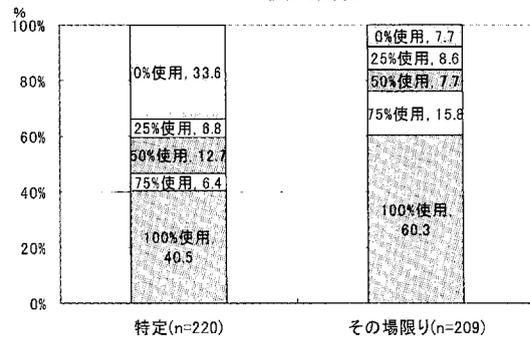


#### 4. 性行動、コンドーム使用、利用施設等

##### 1) 過去6ヶ月の性行動

過去6ヶ月のアナルセックスの有無については、268名(71.7%)が「ある」と回答した。過去6ヶ月にアナルセックスの経験があるもののうち、特定の相手とのセックスでのコンドーム常用割合は 40.5%であり、その場限りの相手とのセックスでの常用割合は 60.3%であった。また特定の相手とのセックスでのコンドームを全く使用しなかったものの割合は 33.6%であり、その場限りの相手とのセックスでは 7.7%であった。(図10)。

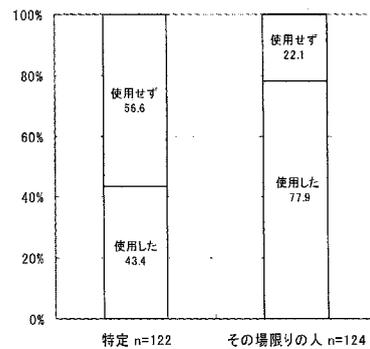
図10. 過去6ヶ月のセックスにおける相手別  
コンドーム使用割合



##### 2) 最後のセックスの相手とコンドーム使用

過去6ヶ月にアナルセックスの経験があるもののうち、最後のセックスの相手が「特定の相手」であったものが 49.2%、「その場限りの相手」であったものが 47.7%であった。最後のセックス時のコンドーム使用に関しては、特定の相手とは 43.4%が、またその場限りの相手とは 77.9%が「使用した」と回答した (図11)。

図11. 一番最近のセックス時のパートナー別  
コンドーム使用(N=246)

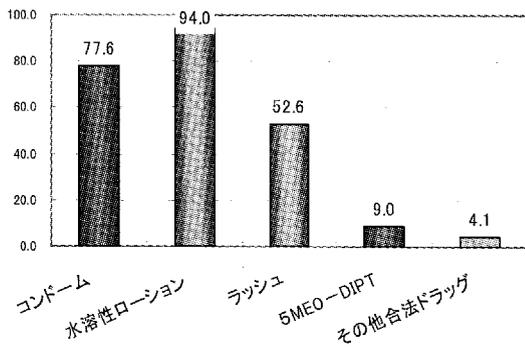


##### 3) 過去6ヶ月のアナルセックス時の併用品

過去6ヶ月にアナルセックスの経験があるもののうち、アナルセックス時の併用品を複数回答にてたずねたところ水溶性ローションを挙げた者が 94.0%と最も多く、コンドームが 77.6%であった (図12)。コンドームの常用・非常用グループ別に見ると、特定・その場限りの相手とのアナルセックス時にコンドームを過去6ヶ月常用していたものの方が、有意ではないもののローションの利用割合が高かった。

ラッシュは Condom 常用者、非常用者双方とも約 5 割のものが使用しており差はみられなかった。有意差はみられないものの特定、その場限りの相手とのアナルセックス双方にて、Condom を常用しているものより非常用者の方がゴメオの「使用割合が高かった。

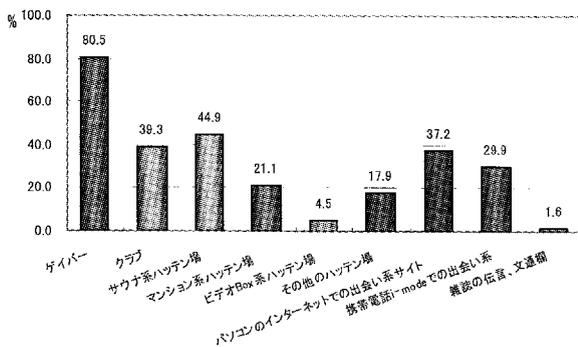
図12. 過去6ヶ月セックスの併用品 (n=268)



4) 過去 6 ヶ月に利用した商業施設等

過去 6 ヶ月に利用した商業施設はゲイバーをあげたものが 80.5%と最も多かった。続いて、サウナ系ハッテン場、クラブであった。出会い系サイトの使用割合はパソコンのインターネットで出会い系サイトが 37.2%、携帯電話出会い系サイトは 29.9%でありかなり利用率が高いことが示された (図 13)。

図13. 過去6ヶ月に利用した商業施設等 (複数回答、N=376)

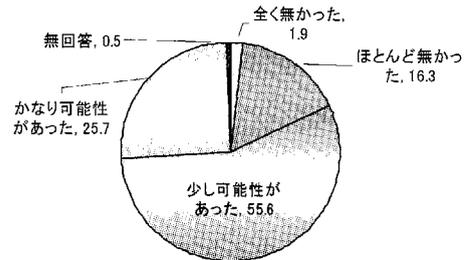


5) HIV 感染リスクの主観的評価

対象者に自分の行動を振り返って、HIV に感染するリスクがどのくらいあったと思うかの問いに対しては「かなり可能性があった」と回答したのは 25.7%で、「少し可能性があった」と回答したものを含めるとおよそ 8 割のものが

自身の感染の可能性を意識していた。(図 14)。

図14.HIVに感染する危険性はどのくらいあったと思いますか？ (N=374)



また Condom 使用と感染リスクの関連を分析したところ、「かなり可能性があった」と回答したものの割合は特定相手、その場限りの相手にかかわらず Condom を全く使用しなかったものの方が高かった。ただし Condom を特定の相手を全く使用していなかったものの 13.5%が、またその場限りの相手と全く使用していなかったものの 18.8%が「感染する可能性は全くなかった」と回答していた (図 15-16)。

図15 特定相手とのコンドーム使用\* とHIV感染のリスク認識 \*過去6か月の使用

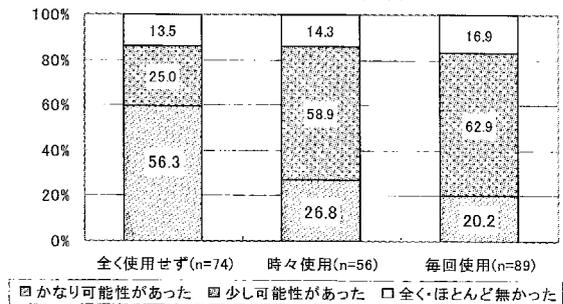
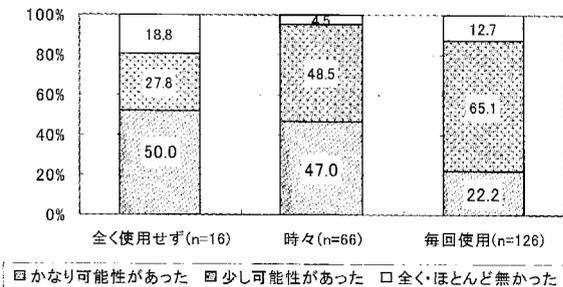


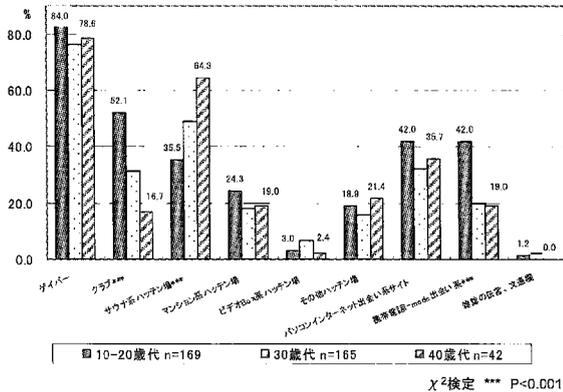
図16 その場限りの相手とのコンドーム使用と HIV感染のリスク認識 \*過去6か月の使用



## 6. 年齢別での比較 (付表1 参照)

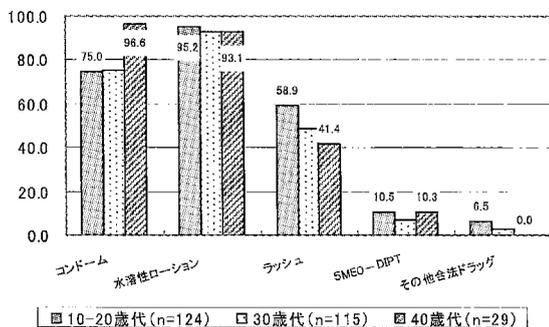
29歳未満、30-39歳、40歳以上の3つの年齢カテゴリー別のクロス集計を行った。年齢層と関連が見られた項目は、居住地、エイズ検査が利用しにくい理由、生涯のエイズ検査受検回数、過去1年間の検査受検経験、2004NLGR・HIV抗体検査会での受検経験、今回検査を受ける理由、最後のその場限りの相手とのアナルセックス時のコンドーム使用、過去6ヶ月に利用した商業施設や出会い系サイト等の利用割合であった。過去1年間のエイズ検査割合は20歳代が最も低く40歳代以降の受検率が最も高かった。

図17.年齢別の過去6ヶ月に利用したサービス (N=376)



クラブ、携帯電話、携帯出会い系サイトの利用割合は若い年齢層の方が高く、サウナ系ハッテン場の利用は年齢層の高い方が多かった(図17)。ラッシュの利用割合は10-20歳代が最も高かった(図18)。

図18.年齢別のアナルセックス時の併用品 (複数回答、N=268)



## 7. 生涯エイズ検査経験の有無別の比較

### 1) 検査を知った場所と受検動機

NLGR・HIV抗体検査会について生涯のエイズ検査経験の有無別にみたところ、経験が無いものでは「お友達」を通じてNLGR・HIV抗体検査会を知ったものが44.2%と多く、次いで「知人・恋人」が20.7%と口コミによる情報で受検につながっていることが示された。生涯のエイズ検査経験を有するものでは、「ちらし・ポスター」が35.5%と最も多く、インターネット、ホームページ、ゲイバー、コミュニティセンター3N、ミクシーNLGR広報とともに経験のないものに比して高い割合であった。「友達や恋人と一緒に受ける」、「感染の可能性があるから」「情報に触れて心配になった」の理由を挙げたものの割合は、検査経験が無いもののほうが高かった(図19-20)。

図19.生涯HIV検査受検とNLGRを知った場所

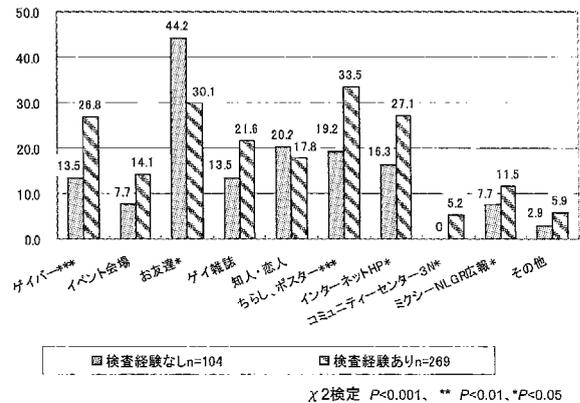
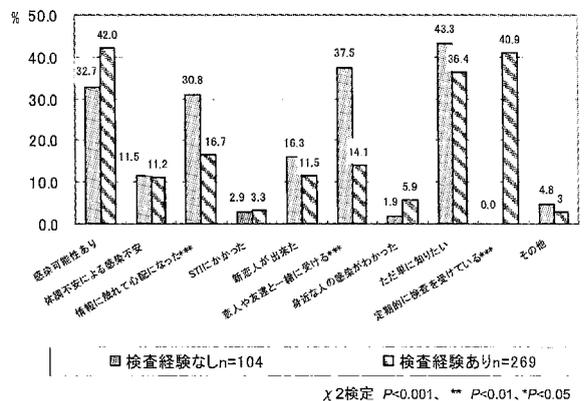


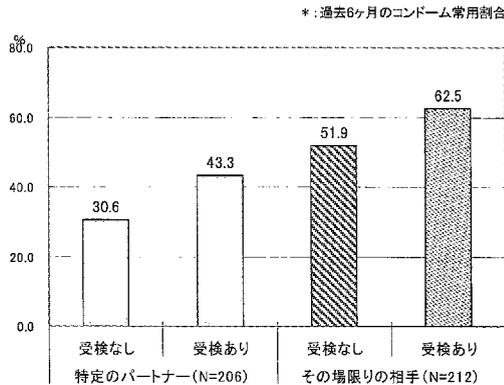
図20.生涯HIV検査受検とNLGR検査受検理由



## 2) 検査を知った場所と予防行動

コンドーム使用行動に関しては、検査受検経験のあるものの方が特定、その場限りの相手双方において過去6ヶ月間のコンドーム使用常用率は高かった(図21)。

図21. 生涯HIV検査受検と相手別コンドーム常用率\*



## 8. NLGR・HIV抗体検査会受検経験の有無別の比較

生涯のエイズ検査受検経験別と同じく、啓発イベントとしてのNLGR・HIV抗体検査会に初めて参加するものの方が、お友達を通じてNLGR・HIV抗体検査会を知ったものが多く、受検理由としては「友達や恋人と一緒に受けるから」、「情報に触れて心配になった」ことを挙げているものが多かった(図22-23)。

図22. NLGR検査受検回数別検査をどこで知りましたか? (N=374)

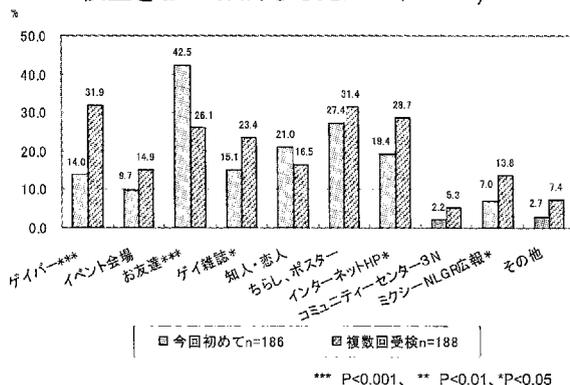
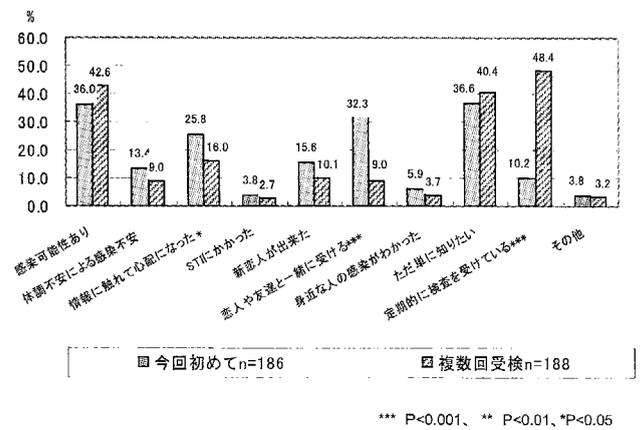


図23. 過去NLGR受検回数別の受検理由 (N=374)



「定期的に検査を受けている」と回答したものの割合は、過去にNLGR・HIV抗体検査会にて受検経験のあるものの方が回答割合が高かった。コンドーム使用行動に関しては、NLGR・HIV抗体検査会にて過去に受検経験のあるものの方が過去6ヶ月間の特定相手、その場限りの相手ともコンドーム常用率は高かった(図24)。またHIVの感染リスクについても感染リスクが「全くなかった」と回答したものの割合は、検査会を複数回受検しているものの方が高かった(図25)。

図24. NLGR検査会受検回数別のコンドーム常用率

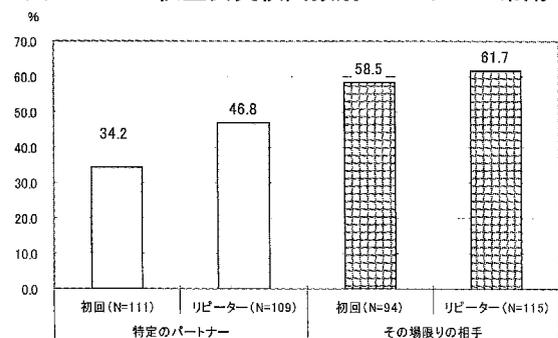
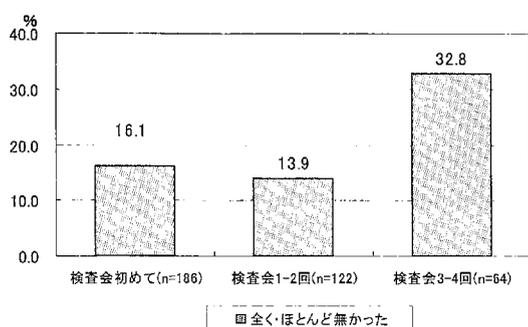


図25.NLGR検査会受検経験別HIVリスク認識  
感染リスクが「全くなかった」と回答した割合



#### D. 考察

昨年度と同じく全国各地からの参加者があり、20-30歳代の参加者が8割以上であった。2001年から2004年にかけての過去4回のNLGR・HIV抗体検査会においても受検者の年齢層は20-30歳代に集中している。今後もこのようなイベント型の検査ではこれらの年齢層の受検者が多いと考えられる。全体のうち保健所のHIV抗体検査の受検経験を有しているものは33.5%であり、「保健所の検査を受けたことはないが知っている」と回答した者は60.6%いた。愛知県や名古屋市居住者に対象者を絞って分析しても同様の傾向が見られたが、名古屋市内で行われている千種保健所での夜間検査、ナディアパーク日曜検査の受検経験率や認知率は保健所検査より低かった。

保健所のエイズ検査が受けにくいと答えたものが半数以上おり、その理由として「検査時間が限定される」、「検査通知までの時間が長い」、「検査日が分からない」ことを挙げていた。検査時間や検査通知までの期間に関する問題の解消を目指し、市内保健所でも夜間検査を実施したり、日曜日に即日検査結果が判明する検査も利便性のよい名古屋市内で導入されているが未だ認知率は低く今後も対象者（ゲイ・バイセクシュアル男性）により効果的に届く宣伝媒体や方法を用いた抗体検査受検の呼びかけを強化していく必要が考えられた。また、コミュニティから未受検者層への検査受検を呼

びかける取り組みに加え、行政と協働しより受検者がうけやすいエイズ検査受検環境の実現をめざすことも必要である。

過去1年間にエイズ検査の受検経験のあるものが本研究の対象者のうち半数以上いたが、そのうち7割以上が過去1年間の検査場所として2004年のNLGR・HIV抗体検査会を挙げていた。このことから、NLGR・HIV抗体検査会を定期検査としてとらえている対象者も多いことが考えられる。今後はNLGR・HIV抗体検査会の受検をきっかけに、受検者が居住地域での保健所、交通利便性が高い市内での休日・夜間検査を受検できるよう情報提供を行う必要があるだろう。

生涯エイズ検査を受けたことがあるものは、全体の7割以上を占めており、NLGR・HIV抗体検査会を初めて受検するものは全体の約半数であった。イベント型の検査会のメリットとして、検査に行く機会はないものや予防啓発への関心が低いものに検査勧奨を働きかける機会となることが挙げられる。したがって、次のNLGR・HIV抗体検査会の実施においてもより多くの未受検者がNLGR・HIV抗体検査会に参加できるよう働きかけることは、重要な課題の一つである。このような見地から、未受検者層への働きかけを効果的に行うための基礎資料を得るため、生涯における抗体検査の受検、過去のNLGR・HIV抗体検査会受検の経験の有無別の年齢層、検査会を知ったきっかけ、受検理由の比較を行った。その結果、生涯初めて受検するのはこれまで受検したことがあるものと比較して若年の占める割合が高いこと、友達などの紹介で検査会を知ったものが多いことが明らかになった。また、初回受検者のほうが「恋人や友達と一緒に受けるから」「情報に触れて心配になった」との理由を挙げるものが多かった。未受検者層に働きかけるためには、これまでのチラシ、ポスターなどの啓発資材を用いた宣伝に加え、口コミの影響も考えて参加を呼びか

ける戦略を考えていく必要があるだろう。さらに初めてエイズ検査を受検したもので、どのような情報に触れて検査に向かうようになったのかについても聞き取りなどで把握することが望まれる。

過去の他の地域での研究結果と同じく、その場限りの相手との性行為の方が過去6ヶ月のコンドーム常用率が高かった。しかし、過去6ヶ月にその場限りの相手とアナルセックスの経験があるもののうち4割はコンドームを常用していないことも明らかになったことから、どのような場や状況、介入への接触度がコンドームの常用/非常用に影響するのかを明らかにする研究も必要となるであろう。

過去6ヶ月間のゲイ商業施設や出会い系サイト等の利用率を年齢別に見ると、クラブや携帯出会い系サイトは若者層の利用割合が高く、サウナ系ハッテン場は中高年齢層のほうが利用割合が高かった。これらの年齢層の利用が向上する内容の情報を加えた広報戦略が必要と考える。

今回の調査における質問紙には、ALN (Angel Life Nagoya) やコミュニティ広場 3N の認識度、ALN が発信する予防情報や介入への接触経験に関する項目を入れておらず、予防情報や啓発への接触度と予防意識、行動の関連は見る事ができなかった。来年度はALNの介入の効果を評価するための項目を質問紙に加え活動の評価の基礎資料を得る予定である。

付表1 2005年NLGR・HIV抗体検査会 年齢別集計結果

	29歳未満 N=168 (%)	30-39歳 N=164 (%)	40歳以上 N=42 (%)	合計 N=374 (%)	$\chi^2$ 検定 p値
<b>居住地</b>					
名古屋市	64 ( 38.1)	39 ( 23.8)	14 ( 33.3)	117 ( 31.3)	<u>0.013</u>
愛知県(名古屋市を除く)	48 ( 28.6)	39 ( 23.8)	14 ( 33.3)	101 ( 27.0)	
三重県・岐阜県・静岡県	17 ( 10.1)	33 ( 20.1)	4 ( 9.6)	54 ( 14.4)	
その他	39 ( 23.2)	53 ( 32.3)	10 ( 23.8)	102 ( 27.3)	
合計	168 ( 100.0)	164 ( 100.0)	42 ( 100.0)	374 ( 100.0)	
<b>セクシャリティ</b>					
ゲイ	153 ( 91.1)	155 ( 94.5)	39 ( 92.9)	347 ( 92.8)	0.480
バイセクシャル	15 ( 8.9)	9 ( 5.5)	3 ( 7.1)	27 ( 7.2)	
合計	168 ( 100.0)	164 ( 100.0)	42 ( 100.0)	374 ( 100.0)	
<b>保健所エイズ検査の受検と認知</b>					
受けたことがある	50 ( 29.9)	61 ( 37.2)	14 ( 33.3)	125 ( 33.5)	0.719
知っている	107 ( 64.1)	94 ( 57.3)	25 ( 59.5)	226 ( 60.6)	
知らない	10 ( 6.0)	9 ( 5.5)	3 ( 7.1)	22 ( 5.9)	
合計	167 ( 100.0)	164 ( 100.0)	42 ( 100.0)	373 ( 100.0)	
<b>千種保健所エイズ検査(夜間実施)受検と認知</b>					
受けたことがある	4 ( 2.4)	8 ( 4.9)	0 ( 0.0)	12 ( 3.3)	0.213
知っている	64 ( 38.8)	66 ( 40.5)	22 ( 53.7)	152 ( 41.2)	
知らない	97 ( 58.8)	89 ( 54.6)	19 ( 46.3)	205 ( 55.6)	
合計	165 ( 100.0)	163 ( 100.0)	41 ( 100.0)	369 ( 100.0)	
<b>ナディアパーク日曜検査(迅速)の受検と認知</b>					
受けたことがある	7 ( 4.2)	12 ( 7.4)	2 ( 4.9)	21 ( 5.7)	0.310
知っている	65 ( 39.2)	74 ( 45.4)	21 ( 51.2)	160 ( 43.2)	
知らない	94 ( 56.6)	77 ( 47.2)	18 ( 43.9)	189 ( 51.1)	
合計	166 ( 100.0)	163 ( 100.0)	41 ( 100.0)	370 ( 100.0)	
<b>保健所検査の利用しやすさ</b>					
利用しやすい	20 ( 12.9)	18 ( 11.6)	2 ( 4.9)	40 ( 11.4)	0.505
利用しにくい	86 ( 55.5)	94 ( 60.6)	28 ( 68.3)	208 ( 59.3)	
どちらでもない	49 ( 31.6)	43 ( 27.7)	11 ( 26.8)	103 ( 29.3)	
合計	155 ( 100.0)	155 ( 100.0)	41 ( 100.0)	351 ( 100.0)	
<b>エイズ検査が利用しにくい理由(複数回答)</b>					
場所が分からない	38 ( 22.6)	18 ( 11.0)	6 ( 14.3)	62 ( 16.6)	<u>0.016</u>
検査日が分からない	35 ( 20.8)	27 ( 16.5)	12 ( 28.6)	74 ( 19.8)	0.192
検査時間が限られている	73 ( 43.5)	71 ( 43.3)	17 ( 40.5)	161 ( 43.0)	0.938
検査通知までが長い	45 ( 26.8)	36 ( 22.0)	11 ( 26.2)	92 ( 24.6)	0.574
対応に問題がある	4 ( 2.4)	8 ( 4.9)	4 ( 9.5)	16 ( 4.3)	0.108
<b>生涯エイズ検査受検</b>					
あり	113 ( 67.3)	122 ( 74.4)	34 ( 82.9)	269 ( 72.1)	0.092
なし	55 ( 32.7)	42 ( 25.6)	7 ( 17.1)	104 ( 27.9)	
合計	168 ( 100.0)	164 ( 100.0)	41 ( 100.0)	373 ( 100.0)	
<b>今回の検査は生涯で何回目ですか?</b>					
1回目	50 ( 46.7)	31 ( 25.8)	7 ( 20.6)	88 ( 33.7)	<u>0.000</u>
2-3回目	42 ( 39.3)	46 ( 38.3)	14 ( 41.2)	102 ( 39.1)	
4回目以降	15 ( 14.0)	43 ( 35.8)	13 ( 38.2)	71 ( 27.2)	
合計	107 ( 100.0)	120 ( 100.0)	34 ( 100.0)	261 ( 100.0)	
<b>過去1年間のHIV抗体検査受検</b>					
あり	78 ( 46.7)	100 ( 61.7)	30 ( 73.2)	208 ( 56.2)	<u>0.002</u>
なし	89 ( 53.3)	62 ( 38.3)	11 ( 26.8)	162 ( 43.8)	
合計	167 ( 100.0)	162 ( 100.0)	41 ( 100.0)	370 ( 100.0)	
<b>受検場所</b>					
病院や医院	7 ( 9.0)	8 ( 8.0)	3 ( 10.0)	18 ( 8.7)	0.722
保健所	16 ( 20.5)	18 ( 18.0)	3 ( 10.0)	37 ( 17.8)	0.742
千種夜間検査	2 ( 2.6)	3 ( 3.0)	0 ( 0.0)	5 ( 2.4)	0.638
ナディアパーク日曜検査(迅速)	6 ( 7.7)	8 ( 8.0)	2 ( 6.7)	16 ( 7.7)	0.830
南新宿	2 ( 2.6)	2 ( 2.0)	2 ( 6.7)	6 ( 2.9)	0.224
大阪の夜間土曜日検査	1 ( 1.3)	1 ( 1.0)	0 ( 0.0)	2 ( 1.0)	0.880
NLGR2004・HIV抗体検査会	54 ( 69.2)	80 ( 80.0)	26 ( 86.7)	160 ( 76.9)	<u>0.000</u>

	29歳未満 N=168 (%)	30-39歳 N=164 (%)	40歳以上 N=42 (%)	合計 N=374 (%)	$\chi^2$ 検定 p値
<b>過去NLGR・HIV抗体検査受検回数</b>					
今回が初めて	97 ( 57.7 )	76 ( 46.3 )	13 ( 31.0 )	186 ( 49.7 )	0.006
過去に1-2回	52 ( 31.0 )	53 ( 32.3 )	17 ( 40.5 )	122 ( 32.6 )	
過去に3-4回	19 ( 11.3 )	35 ( 21.3 )	12 ( 28.6 )	66 ( 17.6 )	
合計	168 ( 100.0 )	164 ( 100.0 )	42 ( 100.0 )	374 ( 100.0 )	
<b>今回の検査をどこで知りましたか？</b>					
ゲイバー	39 ( 23.2 )	33 ( 20.1 )	14 ( 33.3 )	86 ( 23.0 )	0.192
イベント会場	24 ( 14.3 )	17 ( 10.4 )	5 ( 11.9 )	46 ( 12.3 )	0.552
お友達	63 ( 37.5 )	55 ( 33.5 )	10 ( 23.8 )	128 ( 34.2 )	0.239
ゲイ雑誌	32 ( 19.0 )	31 ( 18.9 )	9 ( 21.4 )	72 ( 19.3 )	0.930
知人・恋人	36 ( 21.4 )	28 ( 17.1 )	6 ( 14.3 )	70 ( 18.7 )	0.439
ちらし、ポスター	45 ( 26.8 )	51 ( 31.1 )	14 ( 33.3 )	110 ( 29.4 )	0.579
インターネットHP	35 ( 20.8 )	48 ( 29.3 )	7 ( 16.7 )	90 ( 24.1 )	0.098
コミュニティーセンター3N	5 ( 3.0 )	8 ( 4.9 )	1 ( 2.4 )	14 ( 3.7 )	0.584
ミクシーNLGR広報	18 ( 10.7 )	18 ( 11.0 )	3 ( 7.1 )	39 ( 10.4 )	0.759
その他	8 ( 4.8 )	7 ( 4.3 )	4 ( 9.5 )	19 ( 5.1 )	0.372
<b>今回検査を受ける理由</b>					
感染可能性あり	66 ( 39.3 )	66 ( 40.2 )	15 ( 35.7 )	147 ( 39.3 )	0.866
体調不安による感染不安	23 ( 13.7 )	17 ( 10.4 )	2 ( 4.8 )	42 ( 11.2 )	0.234
情報に触れて心配になった*	45 ( 26.8 )	28 ( 17.1 )	5 ( 11.9 )	78 ( 20.9 )	0.030
性感感染症にかかった	7 ( 4.2 )	5 ( 3.0 )	0 ( 0.0 )	12 ( 3.2 )	0.386
新恋人が出来た	20 ( 11.9 )	22 ( 13.4 )	6 ( 14.3 )	48 ( 12.8 )	0.879
恋人や友達と一緒に受ける					
***	42 ( 25.0 )	30 ( 18.3 )	5 ( 11.9 )	77 ( 20.6 )	0.107
身近な人の感染がわかった	6 ( 3.6 )	12 ( 7.3 )	0 ( 0.0 )	18 ( 4.8 )	0.085
ただ単に知りたい	80 ( 47.6 )	51 ( 31.1 )	13 ( 31.0 )	144 ( 38.5 )	0.005
定期的に検査を受けている					
***	33 ( 19.6 )	59 ( 36.0 )	18 ( 42.9 )	110 ( 29.4 )	0.001
その他	5 ( 3.0 )	7 ( 4.3 )	1 ( 2.4 )	13 ( 3.5 )	0.748
<b>過去6ヶ月間のアナルセックス経験</b>					
あり	124 ( 74.3 )	115 ( 71.4 )	29 ( 70.7 )	268 ( 72.6 )	0.814
なし	43 ( 25.7 )	46 ( 28.6 )	12 ( 29.3 )	101 ( 27.4 )	
<b>ゴム使用頻度(特定)/過去6ヵ月</b>					
全く不使用	36 ( 35.3 )	34 ( 34.7 )	4 ( 20.0 )	74 ( 33.6 )	0.628
不使用多い	9 ( 8.8 )	5 ( 5.1 )	1 ( 5.0 )	15 ( 6.8 )	
半々	13 ( 12.7 )	11 ( 11.2 )	4 ( 20.0 )	28 ( 12.7 )	
使用多い	8 ( 7.8 )	4 ( 4.1 )	2 ( 10.0 )	14 ( 6.4 )	
毎回使った	36 ( 35.3 )	44 ( 44.9 )	9 ( 45.0 )	89 ( 40.5 )	
合計	102 ( 100.0 )	98 ( 100.0 )	20 ( 100.0 )	220 ( 100.0 )	
<b>ゴム使用頻度(その場限り)/過去6ヵ月</b>					
全く不使用	7 ( 7.2 )	8 ( 9.2 )	1 ( 4.0 )	16 ( 7.7 )	0.757
不使用多い	11 ( 11.3 )	4 ( 4.6 )	3 ( 12.0 )	18 ( 8.6 )	
半々	8 ( 8.2 )	7 ( 8.0 )	1 ( 4.0 )	16 ( 7.7 )	
使用多い	16 ( 16.5 )	12 ( 13.8 )	5 ( 20.0 )	33 ( 15.8 )	
毎回使った	55 ( 56.7 )	56 ( 64.4 )	15 ( 60.0 )	126 ( 60.3 )	
合計	97 ( 100.0 )	87 ( 100.0 )	25 ( 100.0 )	209 ( 100.0 )	
<b>最後のセックスの相手</b>					
特定	59 ( 48.0 )	57 ( 50.0 )	15 ( 51.7 )	131 ( 49.2 )	0.953
その場限り	60 ( 48.8 )	53 ( 46.5 )	14 ( 48.3 )	127 ( 47.7 )	
両方	4 ( 3.3 )	4 ( 3.5 )	0 ( 0.0 )	8 ( 3.0 )	
合計	123 ( 100.0 )	114 ( 100.0 )	29 ( 100.0 )	266 ( 100.0 )	
<b>最後のアナル時ゴム使用</b>					
あり	66 ( 55.0 )	71 ( 65.1 )	21 ( 77.8 )	158 ( 61.7 )	0.056
なし・不明	54 ( 45.0 )	38 ( 34.9 )	6 ( 22.2 )	98 ( 38.3 )	
合計	120 ( 100.0 )	109 ( 100.0 )	27 ( 100.0 )	256 ( 100.0 )	
<b>最後のアナル時ゴム使用(特定相手)</b>					
あり	22 ( 33.3 )	29 ( 50.0 )	10 ( 66.7 )	61 ( 43.9 )	0.206
なし・不明	44 ( 66.7 )	29 ( 50.0 )	5 ( 33.3 )	78 ( 56.1 )	
合計	66 ( 100.0 )	58 ( 100.0 )	15 ( 100.0 )	139 ( 100.0 )	
<b>最後のアナル時ゴム使用(その場限り)</b>					
あり	40 ( 71.4 )	43 ( 76.8 )	14 ( 93.3 )	97 ( 76.4 )	0.030
なし・不明	16 ( 28.6 )	13 ( 23.2 )	1 ( 6.7 )	30 ( 23.6 )	
合計	56 ( 100.0 )	56 ( 100.0 )	15 ( 100.0 )	127 ( 100.0 )	

	29歳未満 N=168 (%)	30-39歳 N=164 (%)	40歳以上 N=42 (%)	合計 N=374 (%)	$\chi^2$ 検定 p値
<b>過去6ヶ月間併用品</b>					
なし	9 ( 5.4)	6 ( 3.7)	0 ( 0.0)	15 ( 4.0)	0.273
コンドーム	96 ( 57.1)	93 ( 56.7)	31 ( 73.8)	220 ( 58.8)	0.111
水溶性ゼリー	123 ( 73.2)	115 ( 70.1)	30 ( 71.4)	268 ( 71.7)	0.822
ラッシュ	73 ( 43.5)	60 ( 36.6)	14 ( 33.3)	147 ( 39.3)	0.309
ゴメオ	14 ( 8.3)	8 ( 4.9)	3 ( 7.1)	25 ( 6.7)	0.448
他の合法ドラッグ	8 ( 4.8)	3 ( 1.8)	0 ( 0.0)	11 ( 2.9)	0.140
<b>過去6ヶ月間に使用したもの</b>					
ゲイバー	142 ( 85.0)	126 ( 76.8)	33 ( 78.6)	301 ( 80.7)	0.156
クラブ	88 ( 52.4)	52 ( 31.7)	7 ( 16.7)	147 ( 39.3)	<u>0.000</u>
サウナ系ハッテン場	60 ( 35.7)	81 ( 49.4)	27 ( 64.3)	168 ( 44.9)	<u>0.001</u>
マンション系ハッテン場	41 ( 24.4)	30 ( 18.3)	8 ( 19.0)	79 ( 21.1)	0.371
ビデオBOX系ハッテン場	5 ( 3.0)	11 ( 6.7)	1 ( 2.4)	17 ( 4.5)	0.205
その他のハッテン場	32 ( 19.0)	26 ( 15.9)	9 ( 21.4)	67 ( 17.9)	0.615
出会い系サイト(パソコン)	71 ( 42.3)	53 ( 32.3)	15 ( 35.7)	139 ( 37.2)	0.169
出会い系サイト(携帯)	71 ( 42.3)	33 ( 20.1)	8 ( 19.0)	112 ( 29.9)	<u>0.000</u>
雑誌の伝言・文通欄	2 ( 1.2)	4 ( 2.4)	0 ( 0.0)	6 ( 1.6)	0.451
<b>自身のエイズにかかる可能性</b>					
全くなかった	4 ( 2.4)	3 ( 1.8)	0 ( 0.0)	7 ( 1.9)	0.556
ほとんどなかった	23 ( 13.7)	30 ( 18.4)	8 ( 19.5)	61 ( 16.4)	
少し可能性があった	92 ( 54.8)	90 ( 55.2)	26 ( 63.4)	208 ( 55.9)	
かなり可能性があった	49 ( 29.2)	40 ( 24.5)	7 ( 17.1)	96 ( 25.8)	
合計	168 ( 100.0)	163 ( 100.0)	41 ( 100.0)	372 ( 100.0)	